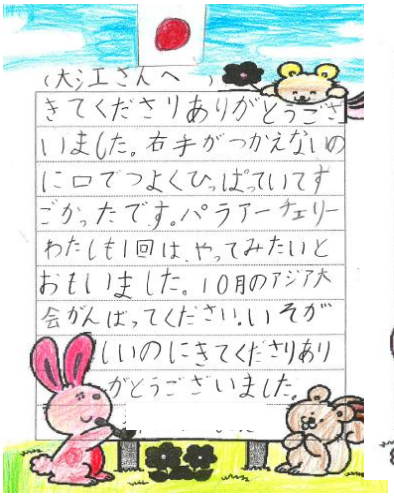
学校と家庭・地域を結ぶ学校通信　４２号

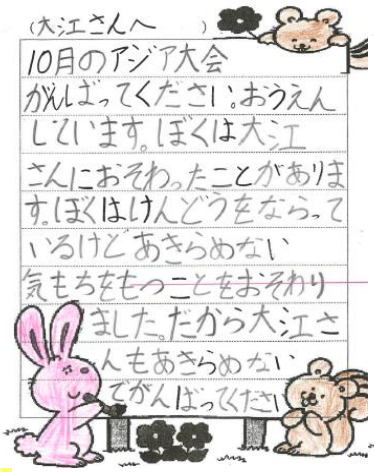
しなやか

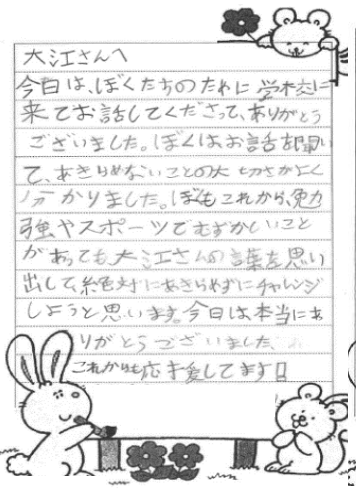
倉敷市立本荘小学校　　令和８年９月１５日

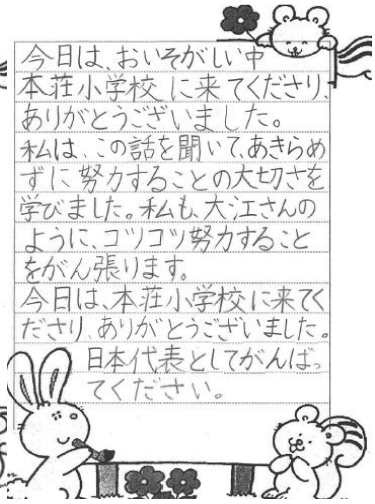
パラアーチェリー日本代表選手　大江　佑弥さんへ　感謝のお手紙

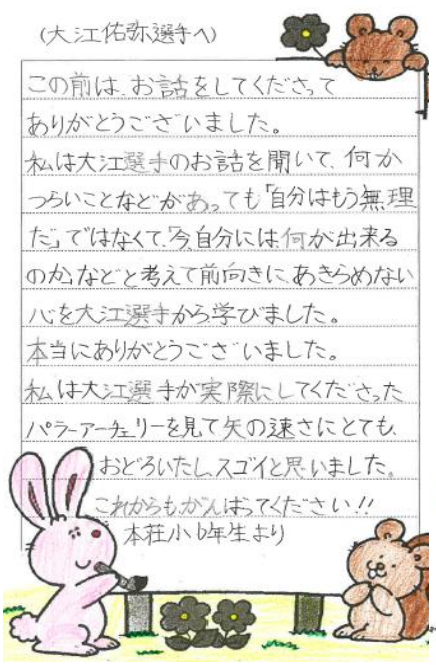
９月１０日、ハートフル人権研修会で講演してくださった、大江佑弥さんへ、３年生から６年生が感謝のメッセージを書きました。丁寧な文字で、心のこもった文章が書けていて感心しました。代表で６人のメッセージを紹介します。大江さんのお話からたくさんのことを学んでいます。ぜひ、その学びを生かし実践につなげてほしいと思います。

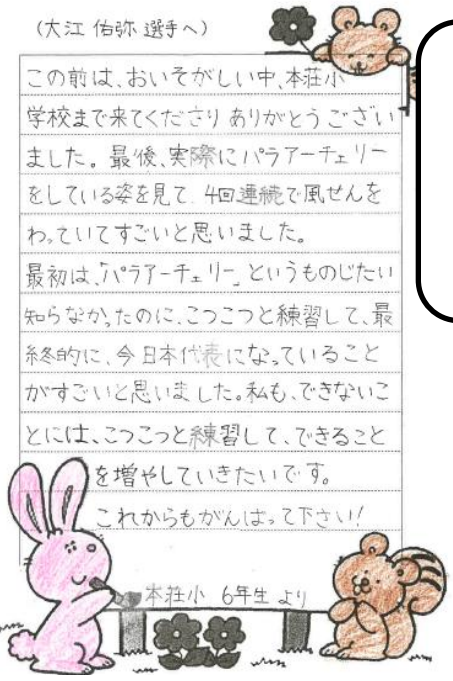












本荘小学校のみんなのためにサインをくださいました。校長室前の廊下に掲示しています。





心に残る大江さんの言葉

・自分でできないと決めつけてはいけない、未来の自分には可能性がある。
・可能性を信じて、今できることを最善の方法を考えてやろう。
・大きな一歩は、小さな一歩のつみ重ねだ。近道はない。地道にコツコツつみ上げよう。
・やっていなかったら、出会わなかった出会いがある。何事にもチャレンジが大切だ。
・助けを求めるのは、恥ずかしいことではない。夢は、一人だけでかなえられるものではない。周りの支えに感謝しよう。

本荘小学校で大切にしている「しなやか」と似ていますね。